

REACH に関する登録及び化学物質安全性報告書セミナーの開催について

化学物質国際対応ネットワークは、欧州の REACH 導入に関する国内関係者の実践的な理解促進を図るために、平成 19 年 10 月 29 日（月）に東京・三田共用会議所にて「REACH に関する登録及び化学物質安全性報告書セミナー」を開催します。

このセミナーは、化学物質国際対応ネットワークが、参加団体等を対象に国際的な化学物質対応推進に向けたイベントを企画・主催する初めての機会となります。セミナーでは、REACH の概要に加え、登録と化学物質安全性報告書の作成の具体的な内容に関する講演等を予定しています。

1 開催の経緯・趣旨

欧州の REACH や中国、韓国の化学物質規制の動向などに円滑に対応するため、国際的な化学物質対策について国内関係者の理解と対処能力の向上、諸外国の関係者との相互理解の向上による国際調和に向けた取組の加速化、を主な活動目的とした「化学物質国際対応ネットワーク」が本年 7 月 26 日に発足しました（<http://www.chemical-net.info/>）。

今回のセミナーは、同ネットワークの活動の一環として、欧州におけるリスクアセスメントの実施や化学物質安全性報告書の作成に関し豊富な知識を有するオランダ応用科学研究機構（TNO：The Netherlands Organization for Applied Scientific Research）の関係者を招き、REACH 対応についての具体的な講演を依頼するとともに、併せて対応策などに関して質疑応答、意見交換を行うことで、国内関係者の理解向上を図るものです。

2 開催日

平成 19 年 10 月 29 日（月）13：00-17：00（12：30 から入場受付）

3 開催場所

三田共用会議所 講堂（別紙 1 参照）
〒108-0073 東京都港区三田 2-1-8

4 目的

- （1）REACH に関する最新情報の共有
- （2）REACH に関して豊富な知識を有する欧州の研究機関との対話を通じた具体的手続に関する理解向上

5 参加者募集定員

250 名程度を予定
化学物質国際対応ネットワーク参加団体からの申込みを優先します（8 を参照）。

6 使用言語

日本語及び英語（同時通訳あり）

7 講演内容（プログラムの詳細は、別紙2を参照）

- ・ REACH 概観
- ・ REACH における化学物質登録
- ・ 化学物質安全性報告書（概要、ばく露シナリオ、環境影響）
- ・ 化学物質安全性報告書（健康影響）（以上、TNO）
- ・ 化学物質国際対応ネットワークについて（ネットワーク事務局）

8 セミナーへの参加申込

9月19日（水）から10月2日（火）まで、参加申込を受け付けます。以下の要領で事前に申し込みください。参加者には事務局から登録受付の連絡をいたしますが、参加希望多数により抽選となった際にはご参加いただけない方にもその旨連絡いたします。参加費は無料です。

セミナーへの参加申込をされる方は、別紙3「参加申込用紙」にて必要事項をご記入の上、FAXにて化学物質国際対応ネットワーク事務局までお申し込みください。

※切：平成19年10月2日（火）17時（必着） 受付終了致しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

【参加団体受付】ネットワーク参加団体及び関係者については、優先的に参加申込を受け付けます。ただし、優先枠は参加団体当たり最大2名とさせていただきます（代表者及び担当者以外でも可）。2名を超える参加希望がある場合は、一般受付からお申し込みください。

【一般受付】ネットワーク参加団体に所属されているか否かにかかわらず、参加申込を受け付けます。ただし、参加希望多数の場合は、抽選により参加者を決めさせていただきます。1名につき1通の応募とし、参加団体の優先枠でお申込みの方の応募はご遠慮ください。

（添付資料）

別紙1 三田共用会議所のご案内

別紙2 プログラム

（問い合わせ先）

化学物質国際対応ネットワーク（<http://www.chemical-net.info/>）事務局

（社）海外環境協力センター

担当 岩上、市毛

電話：03-5472-0144

FAX：03-5472-0145

電子メール：chemical-net@oecc.or.jp

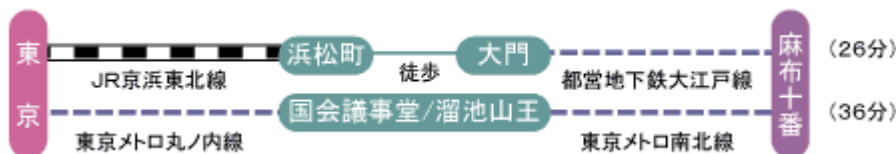
三田共用会議所のご案内

< 別紙 1 >



鉄道

東京メトロ 南北線 麻布十番下車 2番出口より徒歩5分
 都営地下鉄 大江戸線 麻布十番下車 2番出口より徒歩9分
 東京駅より



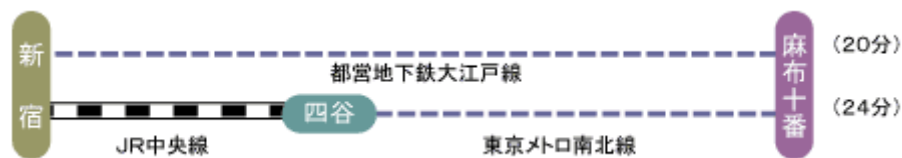
羽田空港から



品川駅から



新宿駅から



都営バス

二の橋バス停下車 徒歩 2分

都06系統 新橋駅 → 渋谷駅ゆき (15分)

橋86系統 新橋駅 → 目黒駅ゆき (16分)

タクシー / 徒歩

○ JR山手線 田町駅下車 下車徒歩 20分

○ 都営地下鉄三田線三田駅下車

○ 都営地下鉄浅草線三田駅 タクシー 7分

REACH に関する登録及び化学物質安全報告書セミナー プログラム

開会 (13:00-13:10)

講演 1 REACH 概観 Dr. Kees van Leeuwen (TNO) (13:10-14:00)

欧州の化学物質管理の基本理念と枠組を基に REACH の概要について説明を行う。また、REACH 規則導入に当たって欧州やオランダで検討されてきた各種の調査内容についても、特にコスト面の影響について TNO の経験を通じた情報提供を行う。

講演 2 REACH における化学物質登録 Dr. Tim Bowmer (TNO) (14:00-14:50)

REACH に関する欧州化学物質庁 (ECHA) への登録の進め方について、最新の情報提供を行う。また、登録における安全性データの取扱いについて、TNO が有する知見や欧州及びオランダにおける事例を共有し、登録のあり方やポイントを紹介する。

休憩 (質問用紙回収) (14:50-15:05)

質疑応答 (講演 1 及び 2) (15:05-15:25)

講演 3 化学物質安全性報告書 (概要、ばく露シナリオ、環境影響)

Dr. Kees van Leeuwen (TNO) (15:25-15:55)

化学安全性アセスメント及びリスク低減措置に基づく化学物質安全性報告書 (CSR) について、その概要、排出シナリオ文書 (ESD) 及び環境 (生態系) への影響といった項目に対する TNO が有する知見や欧州及びオランダにおける有効事例を紹介する。

講演 4 化学物質安全性報告書 (健康影響) Dr. Dinant E. Kroese (TNO) (15:55-16:25)

(3) に続き、化学物質安全性報告書における人間の健康への影響項目に対する TNO が有する知見や欧州及びオランダにおける有効事例を紹介する。

休憩 (質問用紙回収) (16:25-16:35)

質疑応答 (講演 3 及び 4) (16:35-16:55)

講演 5 化学物質国際対応ネットワークについて 西宮康二 (化学物質国際対応ネットワーク事務局、海外環境協力センター) (16:55-17:00)

2007 年 7 月 26 日に発足した化学物質国際対応ネットワークについて、概説を行なう。また、BBS から抽出された有益な話題やネットワーク Q&A について紹介し、ネットワーク上での参加者の情報交換活動の促進を図る。

注) スケジュール及び講演内容は現時点のものであり、多少の変更があり得る。